

令和6年度 第3回住吉区防災専門会議 会議要旨

1 日 時 令和7年2月19日（水）午後6時30分から午後8時15分

2 場 所 住吉区役所4階 第4、5会議室

3 出席者

（委員） 生田委員長、井西委員、小林委員、篠原委員、高柳委員、畑委員、堀委員、松岡委員

（区役所他） 区長、副区長、地域課長、地域課長代理、地域課担当係長、住吉消防署地域担当司令

4 報告事項

- (1) 令和6年度第2回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について
- (2) 個別避難計画（個別支援プラン）の作成状況について
- (3) 大和川氾濫等の水害に備えた防災力強化アクションプラン（第3期）の策定について

5 議題事項

- (1) 令和6年度住吉区総合防災訓練実施結果について
- (2) 令和7年度住吉区総合防災訓練の実施概要（案）について

6 その他

防災専門会議に関するアンケートについて（ご依頼） 他

7 議事要旨

■ 報告

(1) 令和6年度第2回住吉区防災専門会議での意見に対する対応方針について

- ・ 外国人が訓練に参加できるような体制づくりはできているかという意見に対して、山之内地域ではタブレットの翻訳アプリやコミュニケーションボードを活用した外国人避難者の受入訓練を実施しており、今後各地域に広げていくことで外国人の訓練参加者の受入も可能になると考えている旨を説明した。
- ・ 熱中症対策物資の配備は可能かという意見に対して、入替等の予算・対応の都合上困難であるため、非常持ち出し品としてご準備いただくよう、周知していく旨を説明した。
- ・ 複合災害への備えを検討すべきという意見に対して、『大阪市強靱化地域計画』の基本目標「人命の保護」に基づく「防災意識の啓発」の取組として、区民に対して自助に関する啓発をおこなっており、それぞれの災害がいつ起こるか分からないものとして、区民の自助の意識を高めるよう、啓発に努めていく旨説明した。
- ・ 東京都荒川区の例を参考に、住吉区内の公立中学校に防災部を創設してはどうかという意見に対して、小中学校等からの要請に基づき、連携し防災啓発等に努めるとともに、中学校校長会などでご紹介させていただき、防災部やジュニア防災リーダーのような取組が各学校に広がるよう、協力していく旨説明した。

(2) 個別避難計画（個別支援プラン）の作成状況について

- ・ 個別避難計画（個別支援プラン）の進捗状況（令和7年1月14日現在：50.5%、令和6年度末作成予定：65.3%）について説明を行った。

(3) 大和川氾濫等の水害に備えた防災力強化アクションプラン(第3期)の策定について

- ・ 大和川氾濫等の水害に備えた防災力強化アクションプラン(第3期)及び令和7年2月1日に実施した、マイ・タイムライン講習会について説明した。
 - ▶ 他区との連携も必要と考えられるため、アクションプラン等の情報共有をおこなってはどうかという意見があった。
 - ▶ 浸水想定表示の表示を統一するなど、次回の更新時に改善してはどうか。また遠里小野地域で実施しているように、浸水想定を電柱に掲示できないかという意見があった。
 - ▶ マイ・タイムライン講習会のようなイベントは全区民を対象に実施し、災害が起こった際どう行動するのか、自分で確認してもらうべきという意見があった。

■ 議題

(1) 令和6年度住吉区総合防災訓練実施結果について

- ・ 令和6年11月9日に実施した住吉区総合防災訓練について、町会一時避難場所や災害時避難所における訓練内容やアンケート結果等の報告を行った。また、福祉避難所開設訓練、災害ボランティアセンター開設訓練の実施報告があった。

(2) 令和7年度住吉区総合防災訓練の実施概要（案）について

- ・ 令和7年度住吉区総合防災訓練について、実施日時や訓練内容（案）等について説明を行った。
 - ▶ 災害時は怪我人が多く発生すると想定されるため、訓練内容に応急手当訓練をぜひ取り入れてほしいという意見があった。
 - ▶ 災害時避難所には備蓄が300食しかなく、避難者が押し寄せると物資が行き渡らないことが想定されるため、配布を躊躇してしまうという意見に対して、備蓄物資については自助の意識を高めるような啓発をおこなっていくほか、避難所に備蓄している炊き出しごはんをおにぎり等にすることで1人分を複数人に分配することや、高齢者や障がい者等配布する対象に優先順位をつけることも検討していただきたい旨説明した。
 - ▶ 防災訓練を学校だけではなく、公園等でおこなうことで、訓練の実施を知らない通りすがりの人たちにもご参加いただけたと他区での好事例の紹介があった。

■ その他

防災専門会議に関するアンケートについて（ご依頼） 他

- ・ 防災専門会議に関するアンケートを、専門会議委員に依頼した。
- ・ 次年度の防災専門会議日程を共有した。